

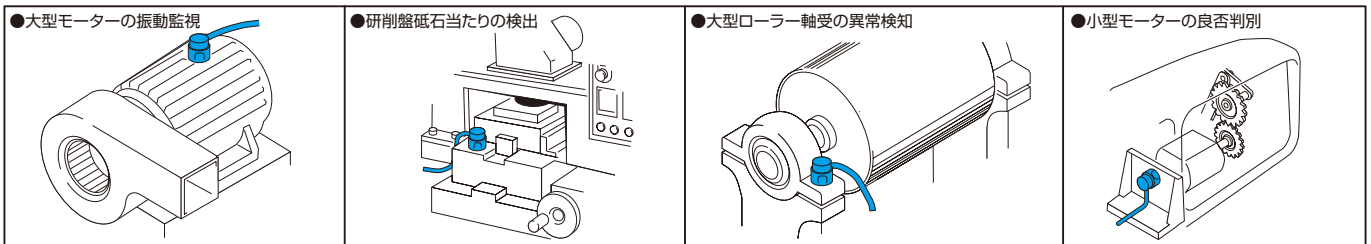
小型振動検出器 SK-115

微小振動を確実にキャッチ

- DC単電源、小型コントローラ
コントローラはミニパワーリレーソケットにプラグイン
- オンディレイタイマ (0～約1秒可変)
モーター、ファン等の連続振動監視中における突発的な振動をキャンセルすることが可能
- モニター出力搭載:DC0～5V
- ローコスト



応用例



コントローラ仕様

仕様	型式	SK-115
ダイナミックレンジ		0.5～50G
応答周波数		50Hz～8kHz(－3dB)
感度調節		2回転トリマ
モニター出力		DC 0～5V
検出表示灯		検出時、赤色LED(OUTPUT)点灯
制御出力		NPN型オープンコレクタ出力(DC40V 100mA MAX)
機能		オンディレイタイマ(0～約1秒可変)
使用温度範囲		0～60℃
使用湿度範囲		85%RH以下、但し結露なき事
電源電圧		DC12～24V リップル率10%以下
消費電流		50mA以下

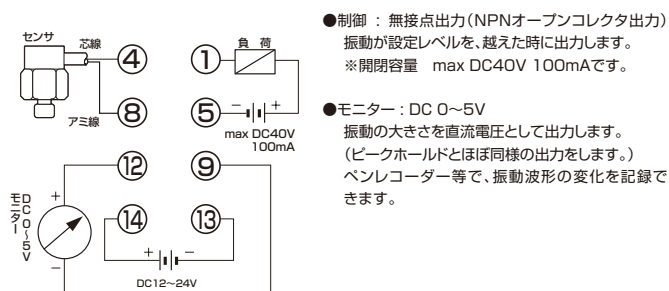
センサヘッド仕様

仕様	型式	KH-114	KH-314	KH-414	KH-214
		ネジ切り型	ネジ止め型	防滴・耐油型	ピアノ線型
センサ感度 ※1		20mVp-p/G ±20%			
横感度		10% max			
使用最大加速度		100G※2			
耐衝撃性		1000G			
応答性		5Hz～6kHz(±0.5dB)			
共振点		約8kHz			
出力インピーダンス		10kΩ			
ケーブル ※3		同軸1.5D-QEV 3m	同軸RG-316 3m	同軸1.5D-QEV 3m	
締め付けトルク		3Nm ※4		3Nm ※4	
使用温度範囲		－10～60℃			

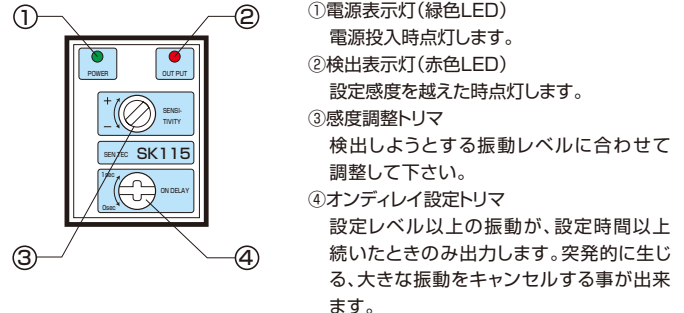


- ※1 センサ感度：SK-115との組み合わせでセンサの芯線とアミ線の両端に発生する電圧です。
 ※2 G：加速度(速度の増加率)の単位。1G=約9.8m/sec²。
 ※3 ケーブル：最大50m迄延長可能です。延長される場合、必ず高周波同軸ケーブルをご使用下さい。接続には同軸用コネクタ(BNCコネクタP-1.5 J-1.5)をご使用下さい。
 ※4 3Nm：締め付けトルク3Nmは約30kgf-cmです。

接続図



パネル面説明



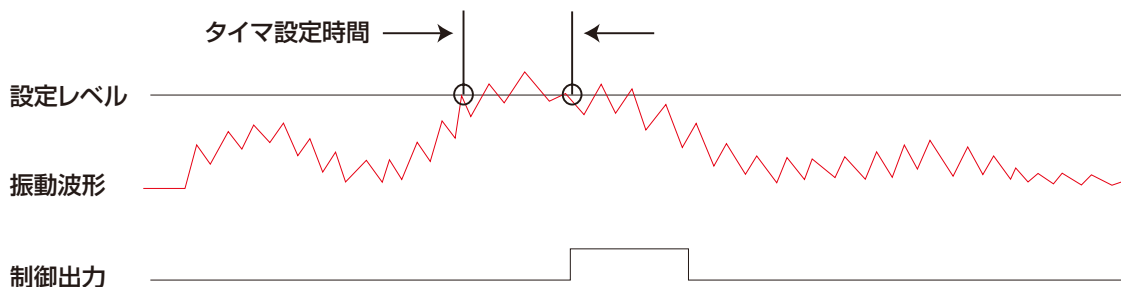
機能説明

●オンディレイタイマ(0～約1秒可変)

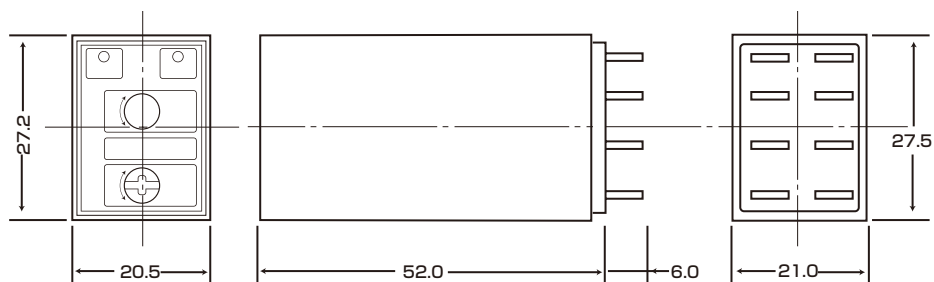
突発的な振動は検出しないで、設定時間以上連続して発生した振動を検出する機能です。

●設定方法

常時振動している測定物にセンサを取り付け、検出表示灯が点灯する寸前の位置に感度調節トリマをセットして下さい。予見できる突発的な振動(ハンマーなどで振動を発生)を間隔をあけて与え、検出しない所までオンディレイタイマを時計方向に回して下さい。

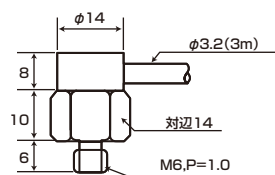


外形寸法図

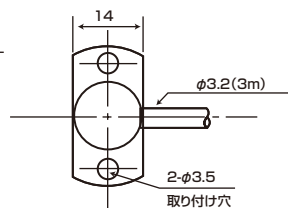


センサヘッド外形寸法図

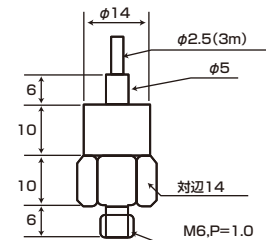
KH-114



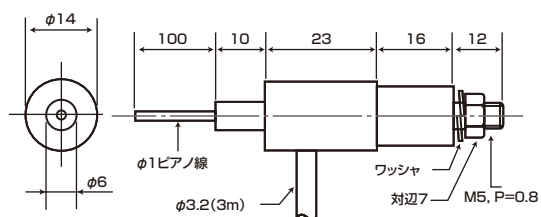
KH-314



KH-414

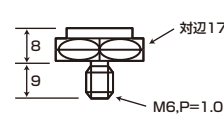


KH-214

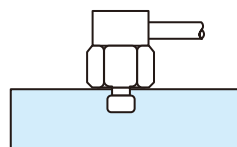
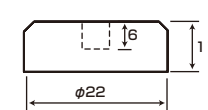


センサヘッド設置用オプション

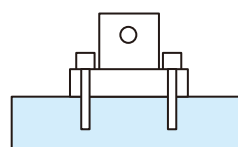
●絶縁ベース(別売) (単位mm) SP-17



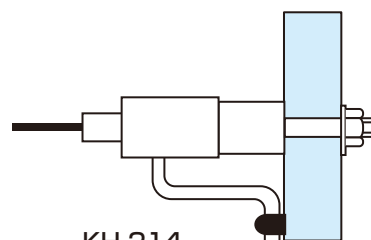
●マグネット(別売) MB-22



KH-114, KH-414
(M6, P=1.0)



KH-314 M3ボルト



KH-214

●センサは検出物にしっかり固定し、ケーブルはセンサの近くで振動しないように固定して下さい。

●電氣的に絶縁されていない筐体に複数のセンサを取り付けると迷走電流により誤作動しますので絶縁ベース(型式SP-17別売品)等を使用しセンサとセンサの間を電氣的に絶縁して下さい。

※データ等は参考値であり、御使用条件、その他諸条件によってカタログデータ値とは異なる場合がございます。